

## ② データをダウンロードする

### データのダウンロードとは

JVDNシステムで表示されるデータ画像やその画像を作成するために使用した元データをダウンロードすることができます。ダウンロードしたデータは、研究などに活用することができます。

ダウンロードしたデータは、利用規約に従って利用してください。  
また、JVDNシステムからリンクされた防災科学技術研究所の他のWEBサイトや他の組織のWEBサイトのデータを利用する場合は、そのWEBサイトの利用規約に従ってください。

データをダウンロードする方法は下記の3つがあります。

1. 「公開データリスト」からデータを検索し、利用申請してダウンロードする方法。
2. データ閲覧画面のGIS表示画面からダウンロードする方法。
3. 他のWEBサイトからダウンロードする方法

#### 注意点 1

JVDNシステムに観測点情報が登録されていても、データが非公開になっている場合や、他のWEBサイトで公開されているため、データが提供されていない場合があります。

### 公開データリストからダウンロードする方法

#### 利用申請

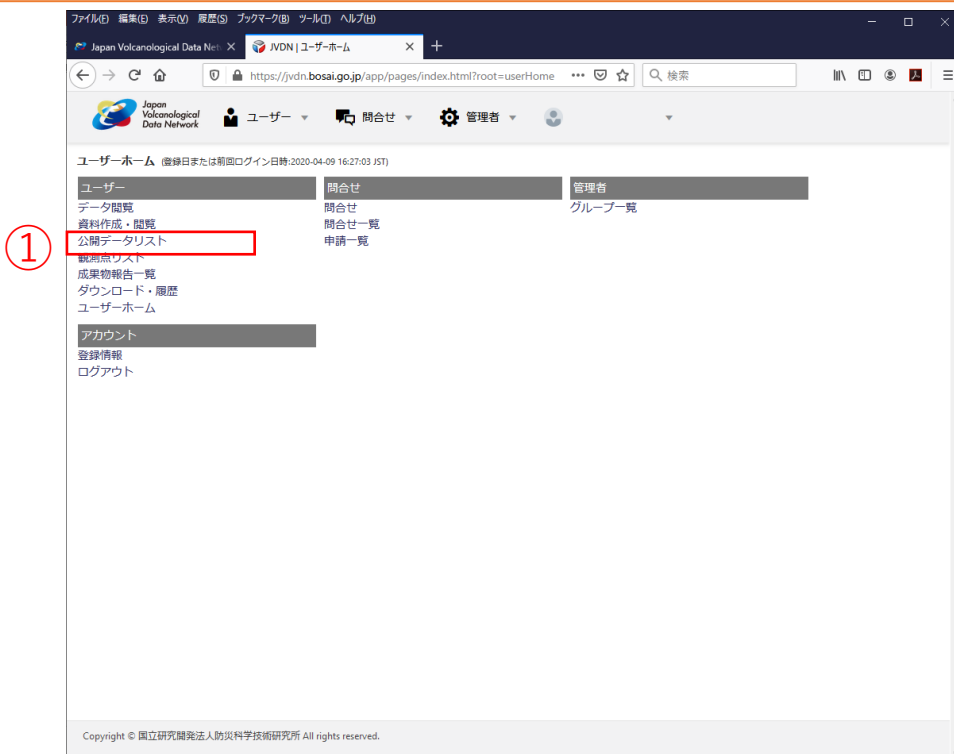


図1 ユーザーホーム画面

- ①ユーザーホーム画面の「公開データリスト」をクリックしてください。

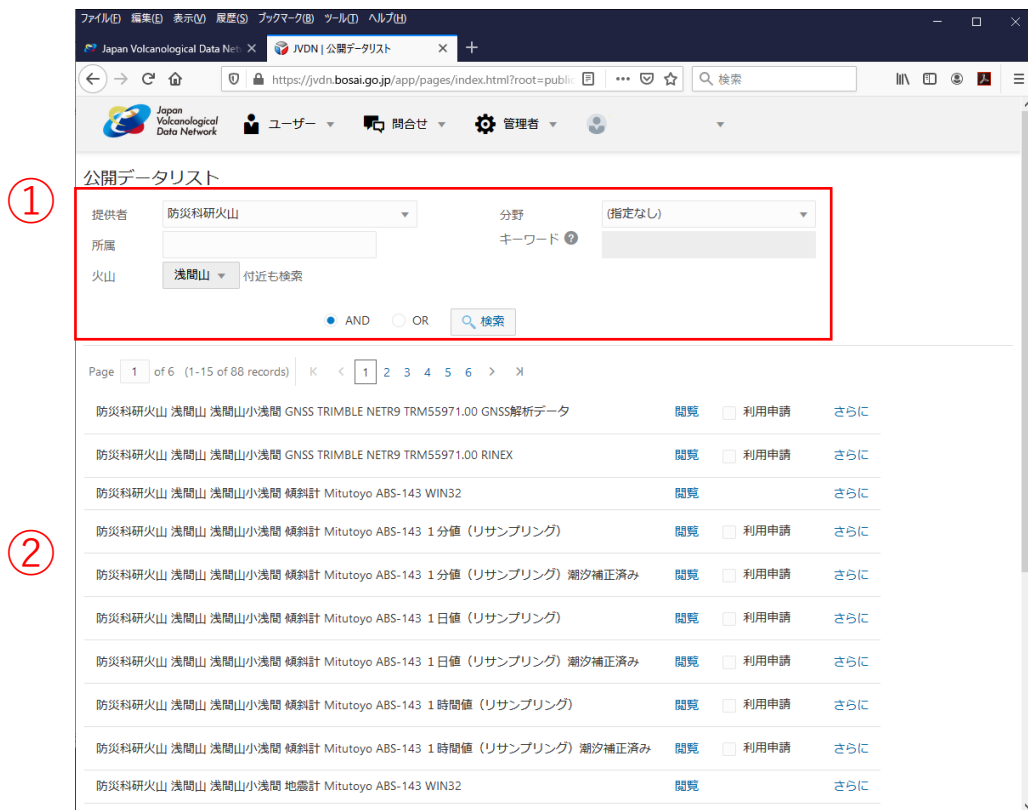


図2 公開データリスト画面

- ① 公開データリスト画面の「提供者」や「火山」などを選択し、「検索」をクリックして、データを検索してください。
- ② 検索結果が画面の下に表示されます。

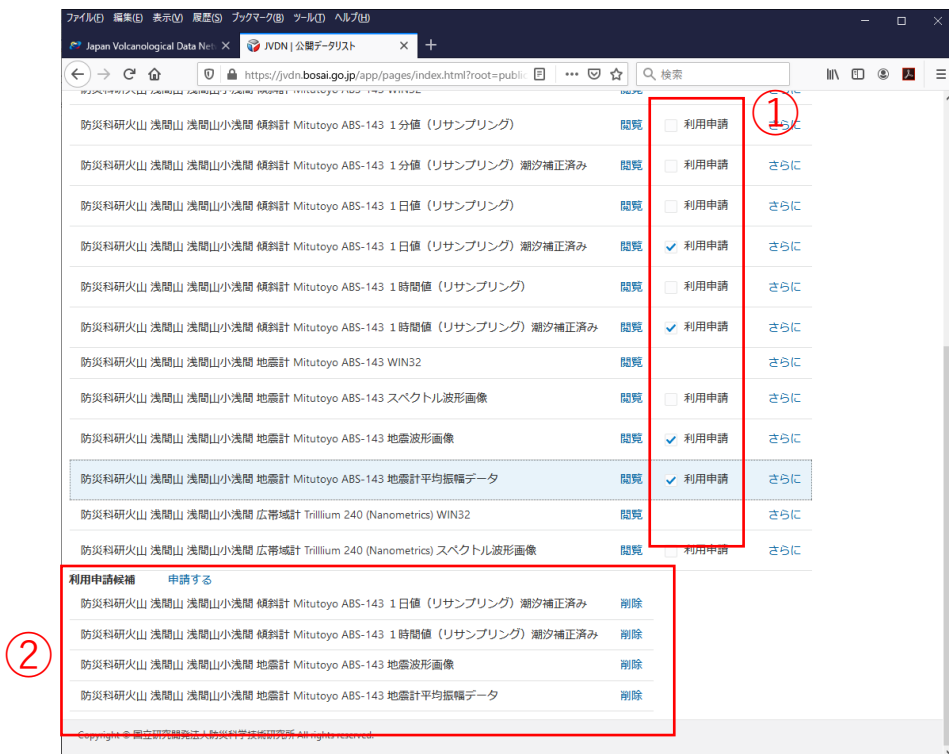


図3 公開データリスト画面（選択済）

- ①利用申請できるデータには、チェックボックスが表示されます。利用申請するデータにチェックを入れると、②にリストが表示されます。
- ②まとめて申請する場合は、複数選択し、「申請する」をクリックしてください。

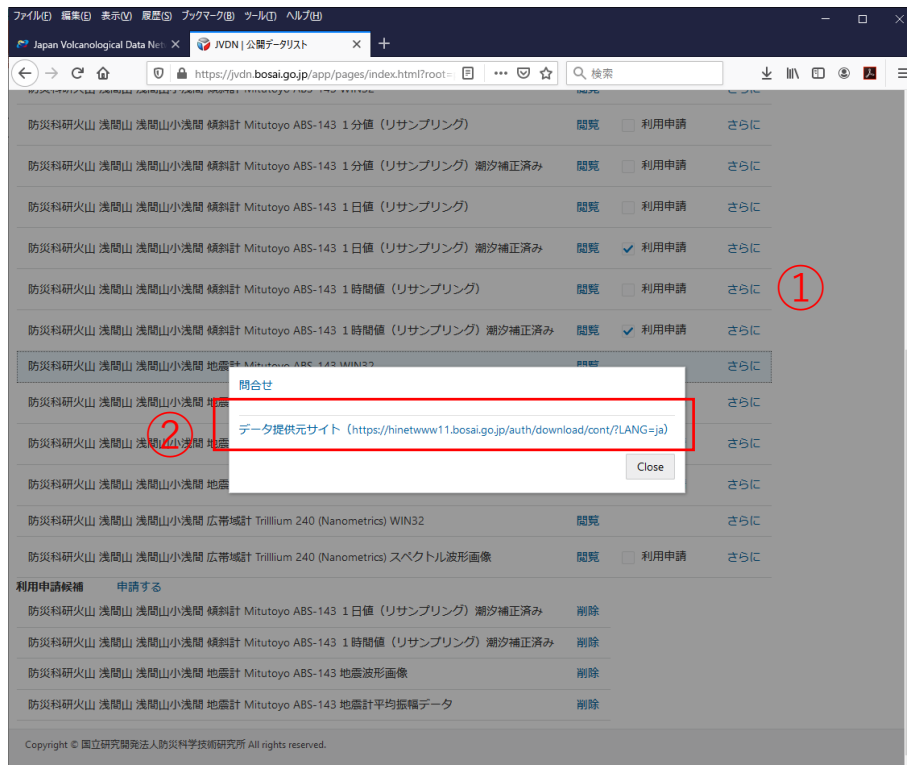


図4 公開データリスト画面 (外部へのリンク)

利用申請のチェックボックスが無いデータでも、「さらに」を押すとデータ提供元のサイトが表示される場合があります。データ提供元のWEBサイトから利用申請して、データをダウンロードしてください。

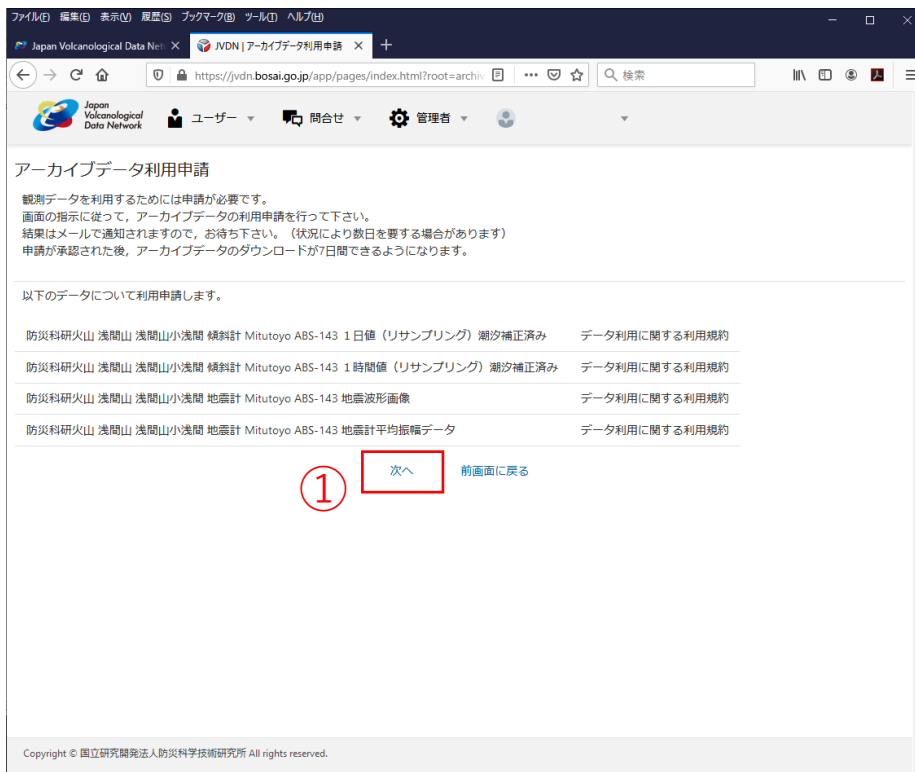


図5 アーカイブデータ利用申請画面

公開データリスト画面で利用申請するデータを選び、「申請する」をクリックすると、アーカイブデータ利用申請画面が表示されます。問題なければ、「次へ」をクリックしてください。

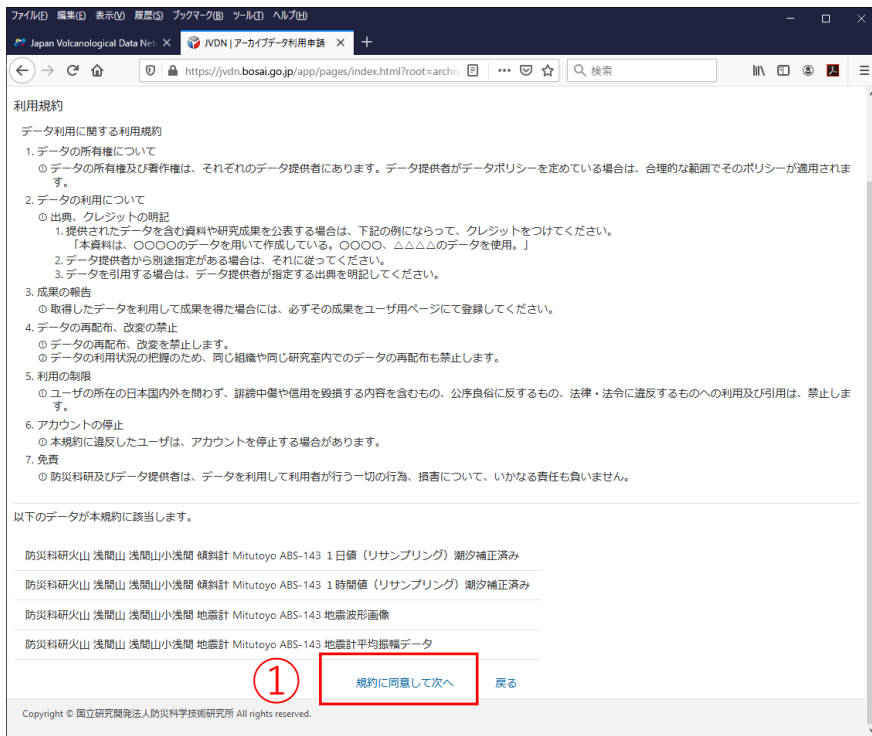


図6 利用規約同意画面

ユーザ登録時に表示された利用規約と同じものが表示されます。①の「規約に同意して次へ」をクリックしてください。

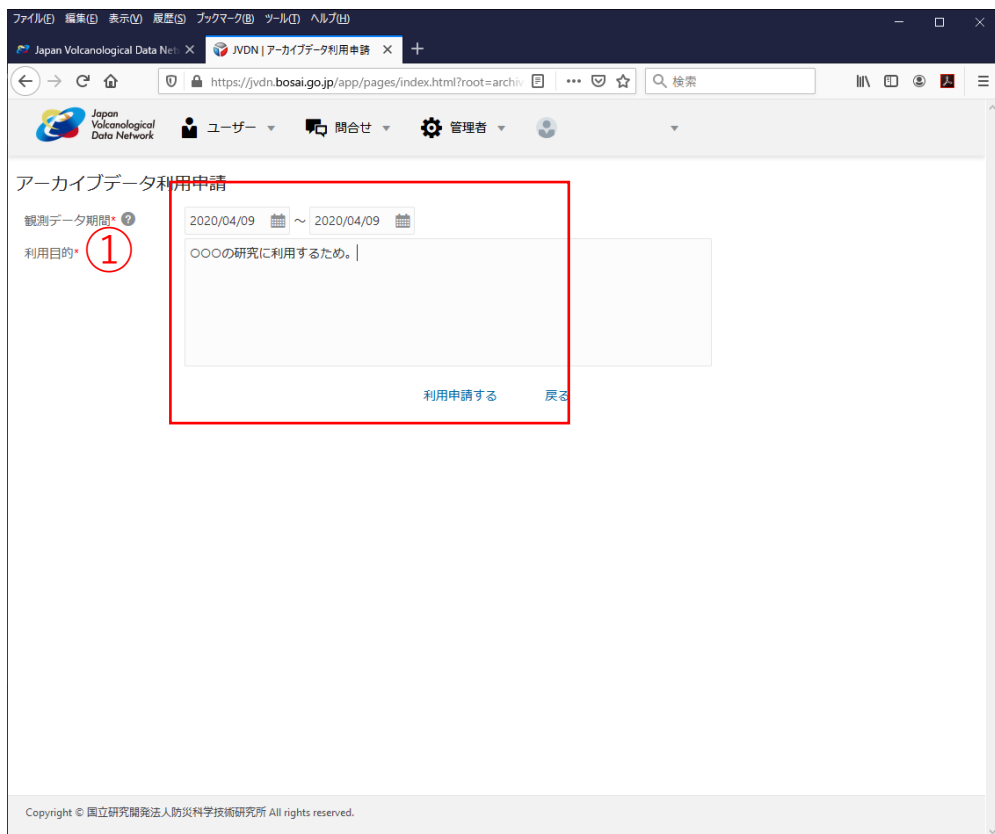


図7 アーカイブデータ利用申請画面

①にダウンロードしたい期間と利用目的を記入して、「利用申請する」を押してください。

# データダウンロード

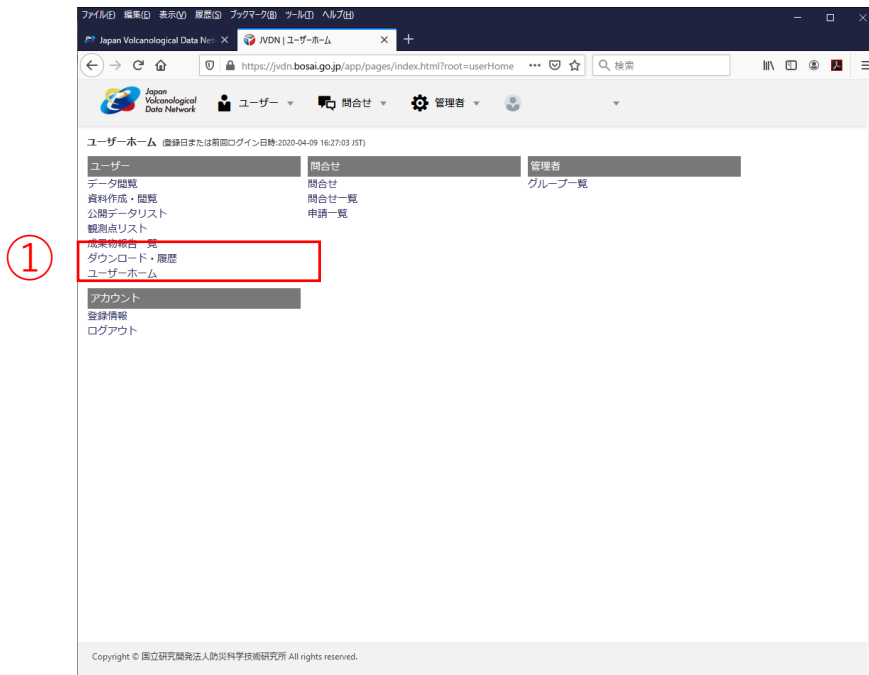


図8 ユーザーホーム画面

①ユーザーホーム画面のダウンロード・履歴をクリックしてください。

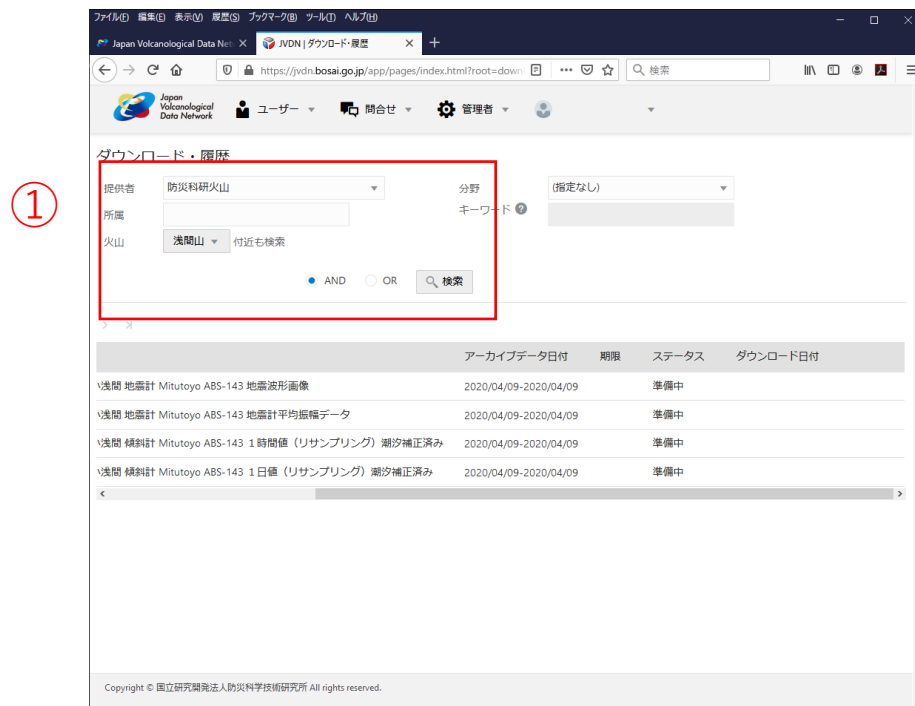


図9 ダウンロード・履歴画面

- ① 利用申請したデータを「提供者」や「火山」などを選択し、「検索」をクリックして、検索してください。
  - ② 利用申請データのステータスが表示されます。
- 図9の場合は、準備中です。

## 注意点1

データの作成に時間がかかる場合があります。

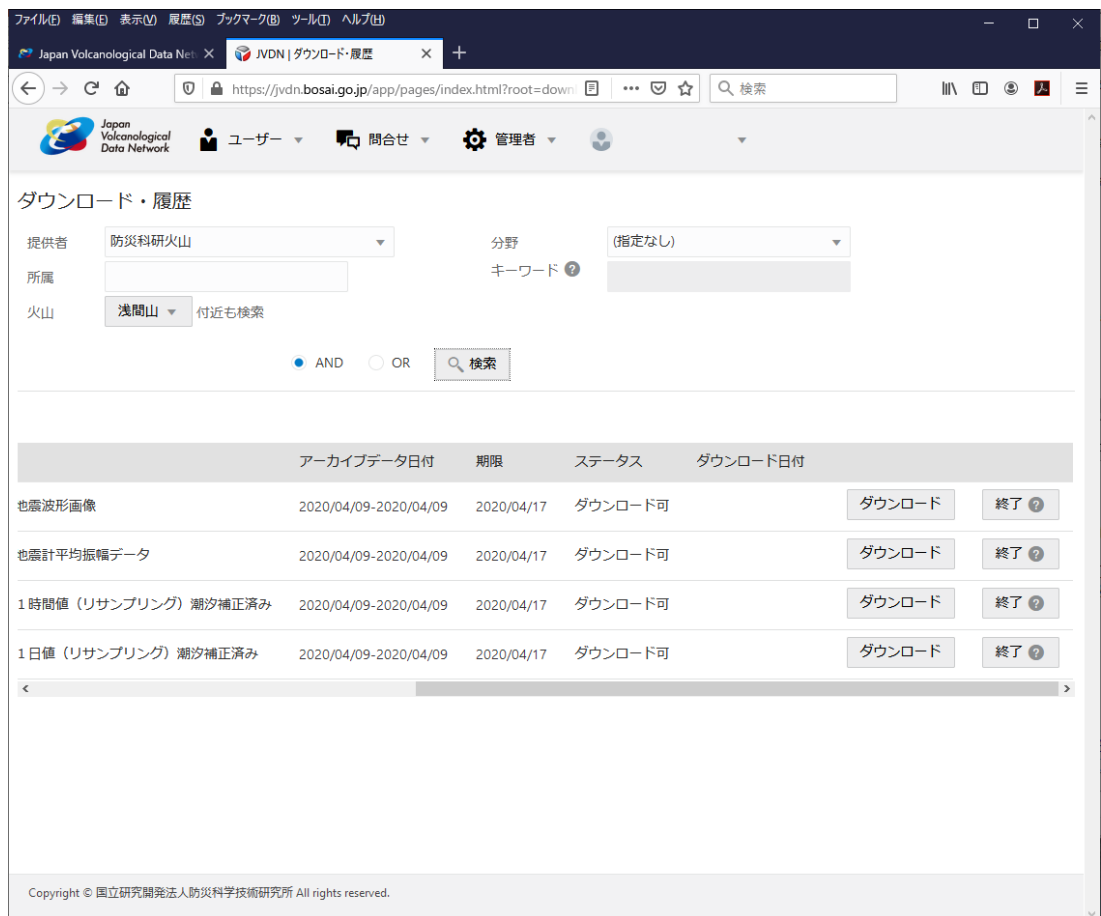


図10 ダウンロード・履歴画面

データが作成されるとダウンロード可が表示されます。  
ダウンロードボタンを押すと、ダウンロードできます。

## 注意点2

一部データは、データ提供者の承認が必要な場合があります。承認が得られれば、ダウンロードできるようになります。ほとんどのデータは、申請すると自動承認されます。  
データが無い場合は、データ無しと表示されます。

## 注意点3

7日間を超えるとダウンロードできなくなります。  
また、同時にダウンロードできる件数には上限があり、「終了」を押して消すと、新たなデータを申請してダウンロードできるようになります。

ダウンロードしたファイルは、tar.gzで圧縮されています。解凍ソフトで解凍してください。

# データ閲覧画面のGIS表示画面からダウンロードする方法

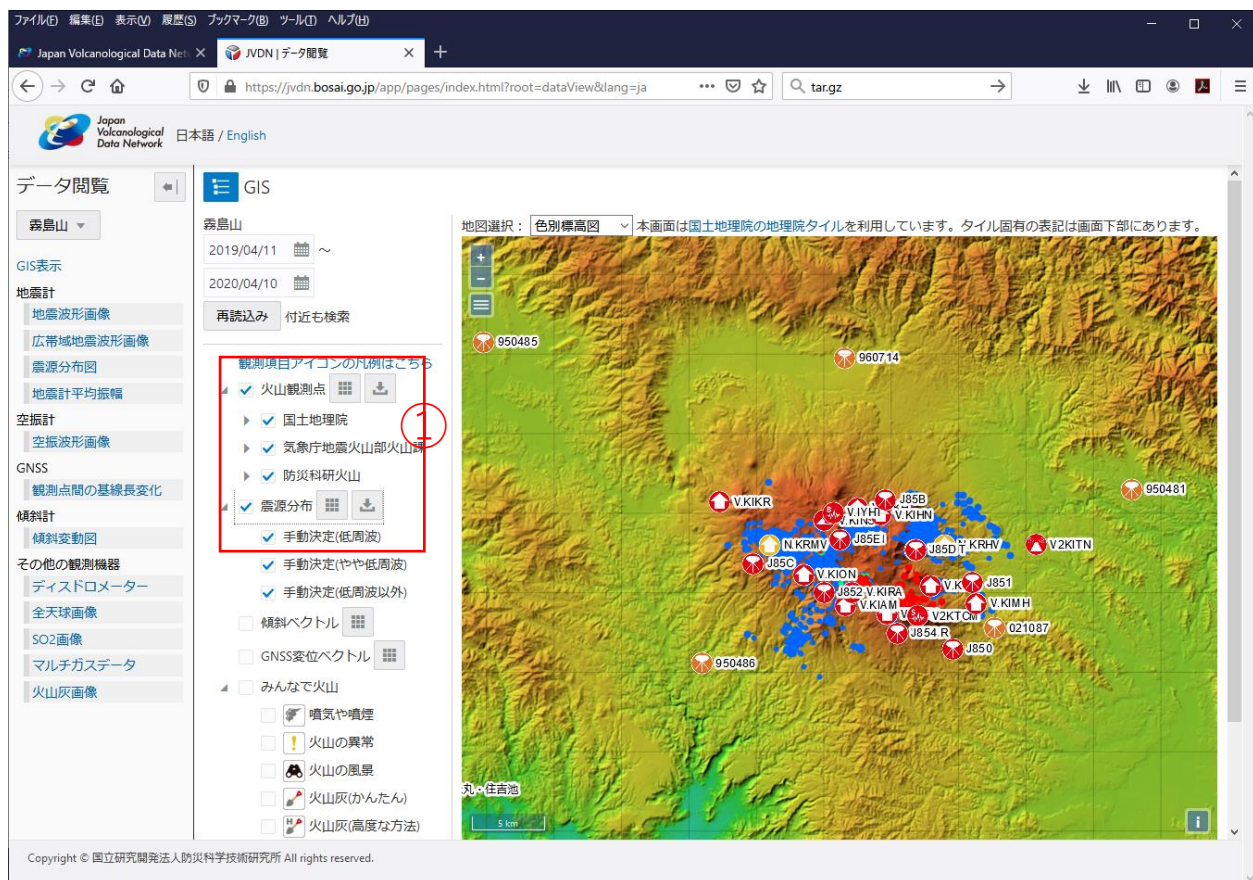



図 1 1 GIS表示画面

火山観測点のリストと震源リストは、ツリーの右にある  をクリックするとダウンロードできます。  
SARデータ、降灰調査データも同様にダウンロードできます。

## 注意点 4

ダウンロードできる震源データは、防災科学技術研究所が地震波のP波やS波を手作業で読み取って計算したものです。したがって、データが作成されるには10日から2週間程度かかる場合があります。  
また、防災科学技術研究所が計算しているのは、霧島山、富士山、伊豆大島、箱根山、伊豆東部火山群、三宅島、那須岳、小笠原硫黄島だけです。その他の火山はダウンロードできません。

# 他のWEBサイトからダウンロードする方法

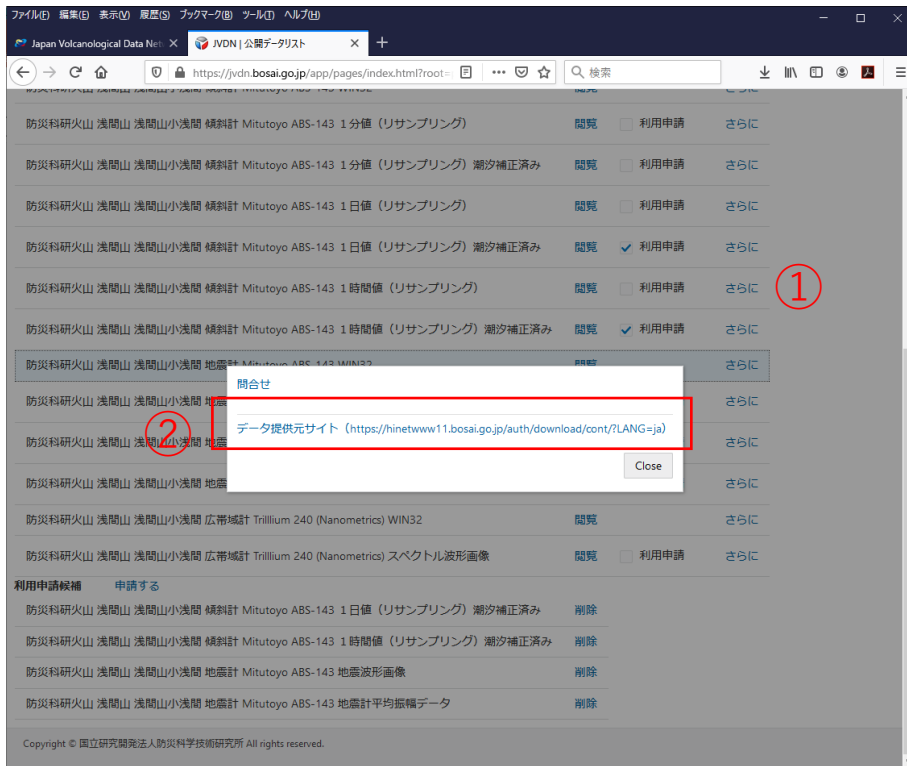


図 1 2 公開データリスト画面 (外部へのリンク)

WIN32データ及び国土地理院のデータは、JVDNシステムからは提供しておりません。公開データリスト画面の「さらに」を押すとデータ提供元のサイトが表示される場合があります。データ提供元のWEBサイトから利用申請して、データをダウンロードしてください。